

1 西暦 年 月 日

株式会社 証券保管振替機構 御中

2 会社名： _____

【2020】 ネットワーク利用届出書 (arrownet)

弊社拠点と貴社システムセンター間の接続にarrownetを利用します。

つきましては、arrownetの利用にあたり、敷設する回線等の情報を、以下の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

- ・株式等振替制度に係るシステムの利用に関する規則第3条第2項及び第16条第4項
- ・外国証券等保管振替決済制度に係るシステムの利用に関する規則第3条第2項及び第13条第4項
- ・社債等振替制度に係るシステムの利用に関する規則第3条第2項及び第11条第4項
- ・有価証券の取引等の決済条件の照会等に関する規則第6条第1項、第9条第1項及び第10条第1項

なお、当社が計算会社等の場合は、受託しているすべての利用者によって、当該届出書を提出します。

記

1. ネットワーク届出管理 I D (5桁-3桁)

3 _____ - _____

2. メインサイトにおける正副回線情報

(1) 適用日

4 西暦 年 月 日

(2) 届出区分

5 新規 変更 廃止

(3) 利用 I/F

6 統合Web (選択) ファイル伝送 (選択) JEXGW (選択) 加人者情報Web (選択)

(4) 利用回線 (振替・決済)

7 正回線 (選択) 副回線 (選択)

8 テスト回線 (選択)

(5) 利用回線 (加人者情報Web)

9 正回線 (選択) 副回線 (選択)

10 テスト回線 利用する

3. バックアップサイト 1 における正副回線情報

(1) 適用日

11 西暦 年 月 日

(2) 届出区分

12 新規 変更 廃止

(3) 利用 I/F

13 統合Web (選択) ファイル伝送 (選択) JEXGW (選択) 加人者情報Web (選択)

(4) 利用回線 (振替・決済)

14 正回線 (選択) 副回線 (選択)

15 テスト回線 (選択)

(5) 利用回線 (加人者情報Web)

16 正回線 (選択) 副回線 (選択)

17 テスト回線 (選択)

備考欄

以上

* 記載要領 *

- 本届出書は、機構システムとの接続を自社で行っている制度参加者及び制度参加者から機構システムとの接続を委託されている計算会社及び代行会社（計算会社等）において、arrownetを御利用の場合に、提出していただく届出書です。
- 届出済みのネットワークに係る変更（回線帯域変更、機構テスト環境との接続追加等）については、変更予定のサイトのみを対象として変更内容のみを記載のうえ提出ください。
- 変更予定のサイトにおいても「利用 I/F」又は「回線帯域」については、変更がなければ記載不要です。
- バックアップサイト 2 又は 3 を構築する利用者においては、シート「NW-02（バックアップサイト 2 用）」又はシート「NW-02（バックアップサイト 3 用）」についても記載ください。

1 本届出書の提出日を記入してください。

2 登記上の商号又は名称（外国及び外国法人の場合は英語表記）を記入してください。

3 【1. ネットワーク届出管理 I D】
利用者単位に弊社が指定する英数字 5 桁のコードと、3 桁の数字を記入してください。
当該 I D の上 5 桁は、「ネットワーク届出管理 I D 通知票」を確認してください。
なお、ネットワーク利用届出書を複数提出する利用者には、下 3 桁が重複しないようにしてください。
また、届出済みのネットワークに係る変更や廃止申請については、対象のネットワーク届出管理 I D を記入してください。
「ネットワーク届出管理 I D」については「別紙 1（ネットワーク届出管理 I D について）」を参照してください。

4 【2. メインサイトにおける正副回線情報】
【2.（1）適用日】
本届出内容の適用日（未来日付かつ営業日）を記入してください。
※適用日から届出書記載内容が反映されます。
（例）適用日「2020年12月1日」、届出区分「変更」の場合、2020年12月1日から適用開始（2020年11月30日までは適用対象外）

5 【2.（2）届出区分】
該当する区分にて「」を選択してください（複数選択不可）。
新規 … メインサイトのarrownetを用いて機構システムと新規に接続する場合
変更 … 届出済みメインサイトにおいて利用するインタフェースシステムを変更する場合、回線帯域を変更する場合
若しくはメインサイトから機構システムテスト環境へ接続を新規利用又は廃止する場合
廃止 … 「1. ネットワーク届出管理 I D」記載のネットワーク届出管理 I D に紐付くすべての回線を廃止する場合

6 【2.（3）利用 I/F】
上記【2.（2）届出区分】で「新規」を選択した場合、メインサイトで利用するすべてのインタフェースシステムについて、「」を選択してください。
また、上記【2.（2）届出区分】で「変更」を選択した場合、メインサイトで新たにご利用いただくインタフェースシステムについては「」、
利用を取りやめるインタフェースシステムについては「」を選択し、それ以外のインタフェースシステムについては「」のままとしてください。

7 【2.（4）利用回線（振替・決済）】
上記【2.（2）届出区分】で「新規」又は「変更」を選択し、振替・決済を利用する場合、該当する回線帯域を選択してください。
なお、上記【2.（2）届出区分】で「廃止」を選択した場合は「」のままとしてください。
また、新たにメインサイトのarrownet副回線を用いて機構システムテスト環境へ接続する場合、「テスト回線」について「利用する」を選択してください。
※届出済みのテスト回線を廃止する場合は、テスト回線欄について「利用しない」を選択してください。

8 【2.（5）利用回線（加人者情報Web）】
上記【2.（2）届出区分】で「新規」又は「変更」を選択し、加人者情報Webを利用する場合、該当する回線帯域を選択してください。
なお、上記【2.（2）届出区分】で「廃止」を選択した場合は「」のままとしてください。
また、新たにメインサイトのarrownet副回線を用いて機構システムテスト環境へ接続する場合、「テスト回線」について「利用する」を選択してください。
※届出済みのテスト回線を廃止する場合は、テスト回線欄について「利用しない」を選択してください。

9 【3. バックアップサイト 1 における正副回線情報】
【3.（1）適用日】
本届出内容の適用日（未来日付かつ営業日）を記入してください。
※適用日から届出書記載内容が反映されます。
（例）適用日「2020年12月1日」、届出区分「変更」の場合、2020年12月1日から適用開始（2020年11月30日までは適用対象外）

10 【3.（2）届出区分】
該当する区分にて「」を選択してください（複数選択不可）。
新規 … バックアップサイト 1 のarrownetを用いて機構システムと新規に接続する場合
変更 … 届出済みのバックアップサイト 1 において利用するインタフェースシステムを変更する場合、回線帯域を変更する場合、
正回線若しくはメインサイトから機構システムテスト環境へ接続を新規利用又は廃止する場合
廃止 … バックアップサイト 1 のすべての回線を廃止する場合

11 【3.（3）利用 I/F】
上記【3.（2）届出区分】で「新規」を選択した場合、バックアップサイト 1 で利用するすべてのインタフェースシステムについて、「」を選択してください。
また、上記【3.（2）届出区分】で「変更」を選択した場合、バックアップサイト 1 で新たにご利用いただくインタフェースシステムについては「」、
利用を取りやめるインタフェースシステムについては「」を選択し、それ以外のインタフェースシステムについては「」のままとしてください。

12 【3.（4）利用回線（振替・決済）】
上記【3.（2）届出区分】で「新規」又は「変更」を選択し、振替・決済を利用する場合、該当する回線帯域を選択してください。
なお、上記【3.（2）届出区分】又は【3.（2）届出区分】で「廃止」を選択した場合は「」のままとしてください。
また、新たにバックアップサイト 1 のarrownet副回線を用いて機構システムテスト環境へ接続する場合、「テスト回線」について「利用する」を選択してください。
※届出済みの正回線又はテスト回線を廃止する場合は、該当する回線欄について「利用しない」を選択してください。

13 【3.（5）利用回線（加人者情報Web）】
上記【3.（2）届出区分】で「新規」又は「変更」を選択し、加人者情報Webを利用する場合、該当する回線帯域を選択してください。
なお、上記【3.（2）届出区分】又は【3.（2）届出区分】で「廃止」を選択した場合は「」のままとしてください。
また、新たにバックアップサイト 1 のarrownet副回線を用いて機構システムテスト環境へ接続する場合、「テスト回線」について「利用する」を選択してください。
※届出済みの正回線又はテスト回線を廃止する場合は、該当する回線欄について「利用しない」を選択してください。
※バックアップサイトにおいてワンクリック構成を採用する場合、副回線について該当する回線帯域を選択してください。

14 【備考欄】
特記事項等、必要に応じて記入してください。